

#### ■中国：石炭火力からの汚染物質排出量を大幅削減へ

2015年12月2日に開催された国務院常務会議において、石炭火力発電所の改造により、効率アップと汚染物質排出量の大幅な低減を図ることを決定した。2020年までに、既設発電所の平均石炭消費量を310g/kWh以下、新設については300g/kWh以下にそれぞれ抑制し、基準に達しない設備は廃棄するとしている。目標達成時期は、東部地区は2017年まで、中部地区は2018年まで。対策が完全に実行された場合、発電所からの主要汚染物質排出総量が60%削減され、石炭消費量を年間約1億t、CO<sub>2</sub>排出量を1.8億t節減することになるとしている。